

メタルタッチ式（MT）
ファンコイル用フレキシブルチューブ

TF-9700

取扱説明書



- 安全にご使用頂く為に、ご使用前にこの説明書をよくお読みになった上で正しくお使い下さい。

取扱説明書

【メタルタッチ式ファンコイル用フレキシブルチューブ(TF-9700)】

このたびは、トーフレ製品をご購入頂きまして誠にありがとうございます。

長期間、安全にご使用頂くために、配管前に、この取扱説明書をよく、お読みのうえ、
ご使用頂きますようお願い致します。

なお、本製品はオーステナイトステンレス鋼の薄板を波付成型したチューブとオーステ
ナイトステンレス鋼の線材を編み組みしたブレイドを主材料としていますので、長寿命で
しかもほぼ100%リサイクル可能であり、地球環境にやさしい製品です。



安全に、ご使用頂くために

●取扱上のご注意

- ・本製品は可撓性を持たせるためにステンレス鋼の薄板及び細いステンレス鋼線
から組み立てられており、外部からの衝撃や荷重が加わらないよう、ご配慮願い
ます。
- ・製品には、塵・水分・湿気などがかからない場所で保管して下さい。
また、酸・塩分などの腐食性物質が付着しないよう、特にご注意下さい。

●配管上のご注意

- ・作業時、または運搬時、製品に打痕や傷などを生じさせないで下さい。
- ・配管の際、引張荷重がかからないようにして下さい。
引張荷重が作用すると耐圧低下の原因となります。
- ・製品の配管場所や保管場所付近での溶接作業は避けて下さい。
- ・本製品のシール構造はパッキンが不要なメタルシールとなっていますので、シール
する金具(ニップルまたはソケット)のシート面及び本体側のシール部分に傷や打痕が
付かないよう、取り扱いにはご注意下さい。
- ・配管時にはフレキシブルチューブの最小曲げ半径を下回らないように配管して下さい。
曲げ半径が小さい場合、耐圧性を低下させフレキシブルチューブの早期破損につながる
恐れがあります。

・チューブをねじらないで下さい。
 ねじ込み金具の締め付けは、必ず2つのレンチを使用して下さい。
 締付けの際は、金具(ニップルまたはソケット)と袋ナットに一つずつレンチをかけ、
 金具側(ニップルまたはソケット)は固定し、袋ナット側を回転させ締め付けて下さい。

・メタルタッチ型(金属面接触型)フレキシブルチューブのため、本体の袋ナットは、下記の推奨締め付けトルク値にて締付けて下さい。
 尚、万一ねじれが生じた場合は、金具側(ニップルまたはソケット)を少し戻して、ねじれの修正を行って下さい。

推奨締め付けトルク値及び最小曲げ半径

口径(A)	推奨締付けトルク値(N·m)	最小曲げ半径(mm)
	TF-9700 ニップル、ソケット:BC6またはBC6C製	
15	50	90
20	60	120
25	80	130



トーフレ株式会社
TOFLE CO., INC.

お問い合わせ先

本 社 大阪市中央区本町1丁目6番16号

〒541-0053 TEL 06(7660)1020(代)

東京支店 東京都千代田区神田須田町1丁目24番地アイセ神田ビル6階

〒101-0041 TEL 03(5297)3297(代)

名古屋支店 名古屋市中区錦1丁目6番17号

〒460-0003 TEL 052(202)1211(代)

大阪支店 大阪市中央区久太郎町2丁目5番28号

〒541-0056 TEL 06(7660)1060(代)

西日本支店 広島市東区光町2丁目4番8号 ヒロテツ光町7F

〒733-0052 TEL 082(568)1021(代)

北関東営業所 栃木県宇都宮市宿郷3丁目18番11号 小平ビル1階

〒321-0945 TEL 028(346)2940(代)

フレキシブルチューブの正しい取り扱い

Proper Handling of Flexible Tubes

使用条件に対する型式の選定と共に、
チューブの性質を理解した上で取り扱いが使用寿命を伸ばす“秘訣”です。

The key to extending the service life is to select the model best suited for
the operating conditions and handle it correctly.

チューブ配管を Precautions

ねじらない!

- ねじればフレキシブルチューブでは吸収できません。
- ねじ込み金具の締めつけは、必ず2つのレンチを使用してください。
- 曲げは同一平面内ののみが原則です。

Do not twist the tubing!

- No twist or torque can be absorbed by flexible tubing.
- Be sure to fasten the screw metal fittings using two wrenches.
- Bend the tubing only within one plane.

曲げすぎない!

- 極端に小さい曲げは、耐圧性を低くします。
- 繰返しの動きが作用する場合、曲げ半径をできるだけ大きくしてください。
- 曲げ半径を守ってください。

Do not bend the tubing excessively.

- An extremely small bend decreases pressure resistance.
- Strictly observe the specified bending radius of the tubing.

最適な長さで!

- ワイヤーブレイド付チューブに引張り荷重が加わると、耐圧性が低くなります。
- 適当な余裕をとってください。

Use a sufficient length of tubing.

- A tensile load applied to wire-braided tubing decreases pressure resistance.
- Use a sufficient length of tubing to avoid tensile load.

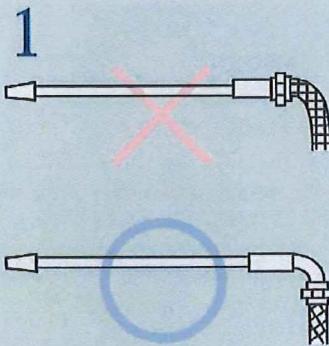
チューブの隣接配管にはサポートを

Support Any Hose Located Next to the Tube.

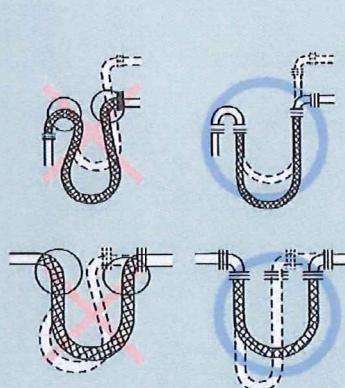
サポートされていない振動配管は、振動を増幅することがあります。

Any unsupported vibrating hose may amplify vibration.

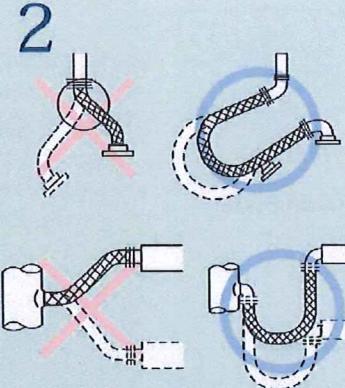
誤 正



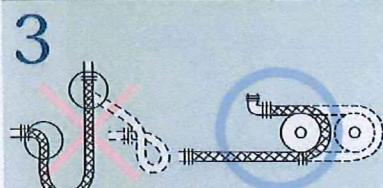
チューブはできるだけまっすぐ取付け
Use an elbow if possible.



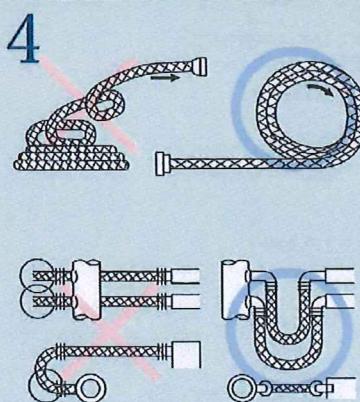
チューブの首元は曲げずにまっすぐ取付け
Avoid sharp bends. Maintain a sufficient bend radius.



動きのある配管はU字配管が有利
If any movement is involved, try to make the installation similar to that in the illustration.



曲げ配管にはガイドが有効
Use pipe guides and support wheels.



ねじれの加わらない配慮を(回転ジョイントの併用も有効)
Avoid torque by using swivel fittings and floating flanges.